

新図書館が栄えあるグッドデザイン賞などを受賞！



株式会社マナビノタネの森田氏をはじめ、新図書館の内装などデザイン監修者の会田友朗氏や館内サインのデザイン作成者の井口仁長氏が、グッドデザイン賞ほか日本空間デザイン賞などに応募。審査結果が公表され、今回、栄えあるグッドデザイン賞を受賞しました。

今回、市立図書館は、「新たな本との出会いの場を創造し、地域編集局や各種スタジオを備えた住民自治の拠点となる単に商業施設のリノベーションというだけでなく、新たな図書館のあり方を提案している（一部抜粋）」として高い評価を得ました。なお、県内の公共施設では、「みやざきアートセンター（宮崎市・2011年）」以来2例目となる快挙です。

●評価の対象

外観や内装のみでなく、館内に設置されるさまざまな案内表示やピクトグラム（絵文字）を含むトータルデザインと設計コンセプトが評価の対象となっています。

●今後の活用

まちなかに誕生した居心地の良い図書館として、人々が集うたまり場として、今回の受賞を積極的にPRすることで、図書館を含む Mallmall は勿論、当市の更なる魅力度アップに繋げていきます。

●グッドデザイン賞を含む入選した各賞

賞の名称	応募者	主催者
2018年度グッドデザイン賞	都城市、マナビノタネ ほか7者	(公財) 日本デザイン振興会
日本空間デザイン賞 (DSA)	アイダアトリエ	(一社) 日本空間デザイン協会
日本サインデザイン賞	井口 仁長	(公社) 日本サインデザイン協会

【問い合わせ】 生涯学習課 電話：23-9545

祝吉地区公民館が完成しました！



平成 29 年 6 月から建設工事を進めていた祝吉地区公民館（建物および東側駐車場）が完成しました。平屋造りで全館バリアフリーとした同地区公民館。多目的ホールや会議室、たまり場エリアなどを備えていて、今後、同地区の社会教育、生涯学習の拠点としての活用の期待が高まります。なお、旧公民館解体および西側の駐車場整備は、平成 31 年 3 月完了予定です。

●落成式

◎日時 10 月 8 日（月）10 時～11 時

◎場所 祝吉地区公民館 郡元一丁目 1 番地 4

◎内容 記念のテープカット、いなり認定こども園の園児によるマーチング披露など

●事業概要

事業名称：祝吉地区公民館建設事業

事業年度：平成 28 年度～平成 30 年度

事業費：約 7 億 2,570 万円

※財源：合併特例債 約 6 億 8,320 万円 ※対象経費の充当率 95%
一般財源 約 4,250 万円

構造：鉄筋コンクリート造平屋建て

延床面積：1,053 m²

●施設概要

◎多目的室（多目的ホール） ※3室に分割可能

多人数の会議や式典、各種イベント会場として使用できます。各部屋を仕切ることにより、ヨガや舞踊などのサークル活動にも利用できます。

◎小会議室・中会議室

会議室として利用できます。それぞれの部屋の間仕切りを格納することで、2部屋を合わせ大会議室としても利用できます。

◎調理室

ガスコンロを備えた調理台を 4 台設置。調理教室などで利用できます。

◎たまり場エリア

無料で利用できるスペース。図書コーナーや授乳室を備え、子ども達の遊び場として、休息や談笑の場としてあらゆる世代の人たちが利用できます。

◎和室

お茶やお花などの教室開催に利用できます。

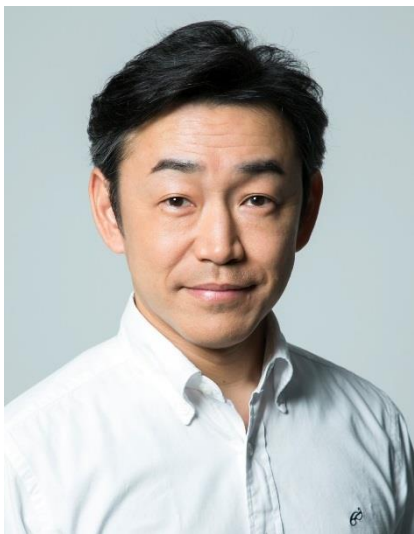
●供用開始

10 月 9 日（火）※予定

【問い合わせ】 生涯学習課 電話：23-9545

ラジオドラマと東京モノレール企画電車で全国にPR!

【連続ラジオドラマ 焼肉屋「みやこんじょ」 ～僕のミートフルな日常～】



プロフィール

石井正則 (いしいまさのり)

NHKBS プレミアム「大岡越前シリーズ」、NHK「ひるブラ」ほか出演多数

毎年、趣向を凝らしながら積極的に取り組んでいる当市の知名度を高めるPR事業。今回は「オールナイトニッポンPremium」内でラジオドラマを企画しました。俳優・タレントとして活躍する石井正則さんをパーソナリティに迎え、約半年に亘って放送します。

都城の旬な話題をテーマに、東京のとある小さな店「焼肉屋 みやこんじょ」を訪れる客（ゲスト）と、方言を交えながら繰り広げられるコミカルなラジオドラマを、是非、お楽しみください。

- 放送期間：10月4日(木)～平成31年3月28日(木)
※予定
- 放送時間：19時45分頃～10分間
- 放送局：ニッポン放送他全国29局
※放送局により放送時間が異なる場合あり

【今年も運行！ 東京モノレール企画電車・都城号】

今年も、羽田空港から浜松町駅までを結ぶ東京モノレールで企画電車「都城号」を運行します。平成27年度からモノレール1編成6両で実施してきた同事業。4年目となる今年は、モノレール2編成12両にパワーアップしての運行です。

この企画電車は、中吊りと窓上を全て本市のポスターで飾り、都城の魅力を発信するものです。

旅行者や首都圏在住の人たちに、「肉と焼酎のふるさと・都城」と、それを育んできた豊かな自然や心温かい人たちの笑顔で都城をPRします。

- 運行期間：平成30年11月1日(木)～平成30年12月31日(月)
- 運行区間：東京モノレール浜松町駅～羽田空港第2ビル駅

【問い合わせ】

みやこんじょPR課 電話：23-2615 (直通)



平成 29 年度実施分マニフェストの外部評価結果

当市は、マニフェストに記載された施策に係る各部局の取り組みの達成度について、評価の透明性と客観性の向上を目的に、外部評価を実施しています。今回、池田市政 2 期目初年度の外部評価結果を公表します。

●評価結果 平均点 82.90

参考：1 期目の推移

78.14 (25 年度) ⇒ 79.37 (26 年度) ⇒ 83.50 (27 年度) ⇒ 88.65 (28 年度)

●マニフェスト評価委員

委員長 宮内 孝 氏 (南九州大学人間発達学部教授)

副委員長 小山 大介氏 (宮崎大学テニストラック推進機構准教授)

委員 爲山 高志氏 (財) みやぎん経済研究所 (常務理事)



●参考：7 大項目に対する委員の意見の一部と平均点

① 輝きを増す 3 つの宝 ～農林畜産業の振興 (平均点数 85.67)

6 次産業化関連の補助事業等において成功事例も見られるなど、農業経営の多角化に貢献している。農業後継者や新規就農者に対する支援でも成果が現われている。新規就農、後継者就農、離農抑制等による担い手確保は、所得向上の他、労働環境改善も大きな課題であり、作業負担軽減に効果が認められる「IoT化」分野での支援強化を期待する。

② 輝きを増す 3 つの宝 ～地の利の拡大 (平均点数 83.33)

様々な制約がある中で、住民ニーズの高い事業が着実に進展。地域の持続的発展に不可欠な、生産年齢人口の維持と経済活性化を図るため、若者の就職ニーズに合致し、地元経済への波及が大きい業種の企業誘致を期待する。

③ 輝きを増す 3 つの宝 ～人間力あふれる子どもたちの育成 (平均点数 82.67)

A L T による指導や国際交流事業の推進は、子どもたちに異文化の風を吹き込み、国際的な感覚を養うことに加え、多様性を尊重する精神を育むためにも貢献度の高い事業である。児童の理解度に合わせた少人数制授業の実施は、新たに評価項目に加わった事業でありその可能性は大きい。都城市中学校教員業務支援事業は、将来の大きな成果に繋がる高い可能性を期待する。

④ 重要施策の推進 (平均点数 83.00)

経済・生活支援など手厚い施策が実施され、子育てに良い環境が整っている。市民の健康増進は、市民生活の幸福につながると同時に、本市の財政負担軽減にも貢献するものである。移住・定住推進事業は 29 年度、相談・移住件数が大きく増えており成果が見られる。中核施設整備により中心市街地は活性化しており、この施設を核にしたまちづくりの進展を期待する。地域活性化事業では、主体となるまちづくり協議会に対する情報提供とバックアップを期待する。

⑤市民サービスの更なる向上 (平均点数 80.67)

サービス向上への取り組みを継続的に行うことにより、市役所の雰囲気は格段に向上しており、市民が訪れやすい市役所となっている。市民サービスの向上について大きく評価したい。

⑥対外的 PR の更なる推進 (平均点数 84.33)

ふるさと納税推進事業は、寄附額はもちろん、地元経済への波及、本市の知名度アップに極めて大きな成果を挙げている。文化、スポーツ合宿誘致も順調である。一方、設備利用の調整等マイナス面もあることから、費用対効果等、事業の有効性を高める不断の検証が求められる。

⑦特色ある取り組み (平均点数 80.67)

いずれの事業も着実に進展している。参加・利用の拡大に向けて、広報と事業内容の一層の充実を期待する。